# 北海道ギャンブル等依存症対策推進計画　施策体系図

【基本方針】
1　ギャンブル等依存症に関する正しい知識の普及
2　誰もが相談できる相談窓口と、必要な支援につなげる相談支援体制づくり
3　医療における質の向上と連携の促進
4　ギャンブル等依存症で悩む方が円滑に回復、社会復帰するための社会づくり

| | 重点目標 | 施策 | 取組 |
|---|---|---|---|
| 発症予防（一次） | ギャンブル等依存症に関する知識の普及を徹底し、将来にわたるギャンブル等依存症の発症を予防 | ①教育、広報等による普及啓発の推進 | ○ギャンブル等依存症の正しい知識や相談窓口等の普及啓発<br>※インターネット投票など「オンラインによるギャンブル」のリスクに関する正しい知識の普及啓発<br>○20歳未満の者への普及啓発<br>○学校教育等における指導の充実 |
| | | ②職場における普及啓発の推進 | ○職域保健との連携 |
| | | ③不適切な誘引の防止（予防） | ○オンラインカジノに関する正しい知識の普及啓発<br>○関係事業者の自主的な取組<br>※インターネット投票におけるアクセス制限の強化<br>○関係機関等の連携<br>○警察による取組 |
| 進行予防（二次）<br>再発予防（三次） | ギャンブル等依存症に関する予防及び相談から治療、回復支援に至る切れ目のない支援体制を整備 | ④相談支援 | ○相談支援体制の充実<br>※市町村における相談支援体制の充実等の支援<br>○相談支援従事者の育成 |
| | | ⑤医療提供体制の充実 | ○専門医療機関及び治療拠点機関の整備<br>○ギャンブル等依存症に係る医療の質の向上<br>○医療連携の推進 |
| | | ⑥社会復帰への支援 | ○ギャンブル等依存症からの回復支援 |
| | | ⑦民間団体の活動に対する支援 | ○自助グループ等との連携推進<br>○自助グループ等への支援 |
| 共通 | ギャンブル等依存症対策の基盤整備 | ⑧連携協力体制の構築 | ○地域における連携協力体制の構築<br>○相談支援体制の充実（再掲）<br>※市町村における相談支援体制の充実等の支援<br>○医療連携の推進（再掲） |
| | | ⑨人材の確保 | ○職域保健との連携（再掲）<br>○相談支援従事者の育成（再掲）<br>○ギャンブル等依存症に係る医療の質の向上（再掲） |

【計画の推進体制】
「北海道ギャンブル等依存症対策推進会議」における取組の成果と課題の検証